



河井買収 広島市議会

お金を受取った議員は説明責任を果たせ

議員6人に対する辞職勧告決議案 数の力で門前払い

河井克行前法務大臣と河井案里参議院議員による昨年7月の参議院選挙をめぐる大規模な選挙買収事件にかかわったとされ、現金受領を認めた6人の議員に対する辞職勧告決議案6件を、開会中の臨時市議会に提出し、本日、議会最終日に議題とするかどうかの扱いが図られたところです。

本日の議会では、辞職勧告決議案すべてについて、臨時議会で議題とする「緊急性」が認められると賛成する議員が少数で、議題とはなりませんでした。要するに門前払いということです。

県内の40人の疑惑がある政治家の中で、すでに3名の首長と5名の地方議員が辞職、ないしは辞職を表明している中で、疑惑の議員が最も多い広島市議会がどうするのが注目されていたはずですが。

54人の議員の中で13人も疑惑の政治家がいるという、広島市議会にとって極めて不名誉な事態の中

で、少なくとも受領を認めた議員に対する辞職勧告をどうするかについて、「緊急性」がないわけがありません。「緊急性」は単なる言い訳にすぎません。

2か月後に9月定例市議会がありますが、ここでは、「緊急性」が図られることはありません。

疑惑の議員たちは2か月もすれば市民は忘れる、批判は薄れると考えているのかもしれませんが、8月には、河井夫妻の裁判が始まり、広島での現金を受け取った側への出張尋問があるでしょう。そのたびに市民の怒りは広がるものと思います。

日本共産党市議団は、9月議会にも必ず辞職勧告決議案を出します。

辞職勧告決議案自体は法的拘束力はありませんが、世論をいっそう高めて、河井夫妻だけでなく、受け取った議員たちも辞職に追い込みましょう。

辞職勧告決議案を議題にすることに「反対」した議員

区	議員名	会派名	区	議員名	会派名
中区	平岡優一	自民党市民クラブ	安佐南区	棕木太一	広島新生クラブ
	永田雅紀	自民党保守クラブ		水野 考	自民党市民クラブ
	木山徳和			海德裕志	
南区	八軒幹夫	自民党保守クラブ		八條範彦	自民党保守クラブ
	元田賢治			石橋竜史	
	中本 弘	自民党市民クラブ		谷口 修	
東区	山路英男	自民党市民クラブ	安佐北区	伊藤昭善	市政改革ネットワーク
	森畑秀治	自民党保守クラブ		木戸経康	自民党市民クラブ
	佐々木寿吉			今田良治	
西区	平野太祐	自民党保守クラブ	佐伯区	木島 丘	自民党保守クラブ
	大野耕平	清流クラブ		宮崎誠克	自民党市民クラブ
	豊島岩白	自民党市民クラブ		母谷龍典	
安芸区	川口茂博	自民党市民クラブ		児玉光禎	自民党保守クラブ
	三宅正明	自民党保守クラブ		藤田博之	市政改革ネットワーク
	金子和彦		写真は7月18日(土)本会議場での採決の様子です。		
	沖宗正明	市政改革ネットワーク			

※碓井法明(東区)議員は欠席です。

辞職勧告決議案を議題にすることに賛成の議員が起立しています



6人の辞職勧告決議案を議題にすることに、日本共産党、公明党、市民連合、無党派の22人の議員が賛成しましたが、自民党など30人の議員(表参照)が反対したため、臨時議会の議題にはなりませんでした。

辞職勧告決議は自民党議員の反対で議題にできませんでしたが、「議員としての政治倫理の遵守に向けての決意を表明する決議案」は、全員一致で採択されました。

驚いたのは、この「政治倫理を説く」決議案に、疑惑を持たれている3人の議員が提出者となっていたことです。

この点について異議を申し立て、日本共産党市会議員団として賛成の討論をしました。